

平成29年度福祉学部福祉心理学科 教育課程

- ① 「科目区分」欄の「P」は心理系科目、「W」は福祉系科目です。
- ② 「授業期間」欄の「集中」は集中講義の意味です。
- ③ 備考欄の「備考A」について、入学時の能力検査により履修レベルを決定します。2単位以上を必修としていますが、初級レベルⅠの履修者は、中級レベルⅡまで計4単位以上を必修とします。
- ④ 評価欄における「認定」の意味は、合・否判定をもって成績とするものであり、評点は付かないのでGPAには反映されません。
- ⑤ 「精神保健福祉士」「社会福祉士」欄の「◎」は必修科目ですので、必ず履修しなければなりません。「A1」と「A」（Aは本学では必修科目です）のついた3科目の中から1科目以上、「A2」のついた3科目の中から1科目以上履修しなければなりません。しかし、国家試験ではこれら3科目全てについて試験が実施されますので、3科目全て履修することが望まれます。
- ⑥ 「認定心理士」指定科目欄の基礎A～C、選択0～Hは、資格取得のために定められた科目の領域を表しています。上記の⑤～⑥についての詳細は、キャンパスライフの各資格の取得に関する説明を参照してください。

福島学院大学

授業科目	科目区分	授業形態	標準履修年次	卒業		社会福祉士 指定科目	精神保健福祉士 指定科目	認定心理士 指定科目	授業期間		実習時間数 (日数)	回数	評価	備考
				必修	選択				通年	半期				
本学の教育		講義	1	2						○		15		
言語表現		講義/演習	1	4						○		30		
文章演習		演習	2	1						○		15		指定者必修
情報機器操作Ⅰ		演習	1	2						○		30		備考A
情報機器操作Ⅱ		演習	1-2	2						○		30		
生活教養Ⅰ		講義/演習	1	2						○		15		
生活教養Ⅱ		講義/演習	3-4	2						○		15		
地域ボランティア活動		実習	1-2-3-4	1					時間割外		45時間			認定
地域復興活動		実習	1-2-3-4	1					時間割外		45時間			認定
音楽演習		演習	1-2	2					○			30		※ハンドベル、アンサンブルは認定
美術演習		演習	1-2	2					○			30		
心理学		講義	1	4		A	A	基礎A	○			30		
法学		講義	3-4	2					○			15		
社会学		講義	3-4	2	A1	A1			○			15		
女性と保健		講義	1-2	2					○			15		
食生活と健康		講義	1-2	2					○			15		
英会話Ⅰ		演習	1-2	2					○			30		
英会話Ⅱ		演習	2	2					○			30		
中国語会話Ⅰ		演習	1-2	2					○			30		
中国語会話Ⅱ		演習	2	2					○			30		
国際理解論		講義	1	2					○			15		
国際理解演習		演習	1-2-3-4	2					時間割外					認定
体育実技Ⅰ		実習	1-2	1					○			23		
体育実技Ⅱ		実習	2	1					○			23		
福祉心理学	P	講義	3	4					○			30		
発達心理学	P	講義	1	4				選択F	○			30		
臨床心理学	P	講義	2	4				選択G	○			30		
社会福祉原論	W	講義	2	4		◎	◎		○			30		
福祉キャリア研究	W	演習	2	2					○			15		認定
コミュニケーション演習	P	演習	1-2	4					○			30		
社会的養護	W	講義	1	2					○			15		
医学一般	W	講義	1-2	4	A1	A1			○			30		
精神医学	W	講義	1-2	4		◎			○			30		
心理学研究法	P	演習	3-4	2				基礎B	○			30		
人格心理学	P	講義	3-4	4				選択G	○			30		
認知心理学	P	講義	3-4	4				選択D	○			30		
子どもの心理	P	講義	2	2				選択F	○			15		
青年の心理	P	講義	3-4	2				選択F	○			15		
老いの心理	P	講義	2	2					○			15		
職場の心理	P	講義	3-4	2				選択H	○			15		
心理診断法実習	P	実習	3-4	2				基礎C	○			30		
心理統計学	P	講義	3-4	2				基礎B	○			15		
カウンセリング概論	P	講義	2	4				選択G	○			30		
カウンセリング演習	P	演習	3-4	2				選択G	○			30		
心理学実験	P	実習	3-4	2				基礎C	○			60時間		
社会心理学	P	講義	3-4	4				選択H	○			30		
障害児・者への心理援助	P	講義	3-4	2					○			15		
犯罪行動と心理	P	講義	1	2					○			15		
犯罪行動と心理演習	P	演習	2	2					○			30		
癒しと心	P	講義	3-4	2					○			15		
育児ストレス	P	講義	1-2	2					○			15		
心理療法	P	講義	2	2					○			15		
医療福祉論	W	講義	3-4	2					○			15		
社会調査法	W	講義	3	2	◎				○			15		
相談援助の基礎と専門職	W	講義	2	4	◎				○			30		
社会福祉援助技術論Ⅰ	W	講義	3	4	◎				○			30		
社会福祉援助技術論Ⅱ	W	講義	4	4	◎				○			30		
地域福祉論	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
コミュニティソーシャルワーク	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
福祉行政と福祉計画	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
社会福祉運営管理	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
社会保障	W	講義	2	4	◎	◎			○			30		
高齢者に対する支援と介護保険制度	W	講義	1-2	4	◎				○			30		
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	W	講義	2	2	◎	◎			○			15		
児童・家庭福祉	W	講義	2	4	◎				○			30		
低所得者に対する支援と生活保護制度	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
保健医療サービス	W	講義	3-4	2	◎	◎			○			15		
就労支援	W	講義	3-4	1	A2					8コマ		8		
権利擁護と成年後見制度	W	講義	3-4	2	A2	◎				○		15		
更生保護制度	W	講義	3-4	1	A2					8コマ		8		
相談援助演習Ⅰ	W	演習	2	1	◎				○			15		
相談援助演習Ⅱ	W	演習	3	2	◎				○			30		
相談援助演習Ⅲ	W	演習	4	2	◎				○			30		
相談援助実習指導	W	演習	3-4	3	◎				○			45		
相談援助実習	W	実習	3-4	4	◎				時間割外		180時間以上			
精神保健学	W	講義	1-2	4		◎			○			30		
精神保健福祉に関する制度とサービス	W	講義	2	4		◎			○			30		
精神障害者の生活支援システム	W	講義	2	2		◎			○			15		
精神保健福祉相談援助の基礎(基礎)	W	講義	2	2		◎			○			15		
精神保健福祉相談援助の基礎(専門)	W	講義	2	2		◎			○			15		
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	W	講義	3-4	4		◎			○			30		
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	W	講義	3-4	4		◎			○			30		
精神保健福祉援助演習(基礎)	W	演習	2	1		◎			○			15		
精神保健福祉援助演習(専門)	W	演習	3	2		◎			○			30		
精神保健福祉援助実習指導	W	演習	4	3		◎			○			45		
精神保健福祉援助実習	W	実習	4	5		◎			時間割外		210時間以上			
母子保健Ⅰ	-	講義	1-2	2					○			15		
母子保健Ⅱ	-	講義	1-2	2					○			15		
福祉住環境演習	W	演習	3-4	2					○			30		
特別研究Ⅰ	-	演習	3-4	2					○			30		
特別研究Ⅱ	-	演習	4	2					○			30		

卒業に必要な単位数

教育科目	単位数	必修		15単位		合計 124単位以上
		必修	選択必修	必修	選択必修	
教養教育科目	28単位以上	必修	選択必修	7単位(情報機器操作Ⅰ履修者は9単位)	6単位以上(情報機器操作Ⅰ履修者は4単位)	
		選択				
専門教育科目	96単位以上	必修	選択	心理系(P系) 8単位 福祉系(W系) 10単位	78単位以上 (うちP系科目22単位以上、 W系科目20単位以上を含む)	